

夏来たる

谷垣満壽子

トンネルを抜けあふれくる楠若葉

栗の花強く匂ひぬ夜もすがら

更衣^{ころもがへ}昨日の我にやや飽きて

木漏れ日や冷やし麦茶と塩むすび

梅雨に入る駄弁り尽くせしクラス会

梅の実落つ昨日は三つ今日五つ

仏壇の夫に団扇を手渡しぬ

草いきれふと蘇る戦時中

満洲の記憶の景へ大西日

雲の峰熱戦続く甲子園